

○第93回添加物専門調査会

日時：平成23年2月22日（火）13：59～16：01

議事概要：

（1）（3-アミノ-3-カルボキシプロピル）ジメチルスルホニウム塩化物

・審議の結果、本品目は、食品の着香の目的で使用する場合、安全性に懸念がないと考えられると評価された。評価書（案）は一部修正の上、食品安全委員会に報告することとされた。

*主成分は、アスパラガス、セロリ、コールラビ、うんしゅうみかん、スイートコーン、緑茶等の食品中に存在します。欧米において、魚介製品といった加工食品に、香りの再現、風味の向上等の目的で添加されています。

（2）その他

・アスパルテームに関する新たな論文2報についてのE F S Aパネルでの審議結果と今後の見通し等について、事務局から報告があった。今後、更に新たな情報があれば報告することとされた。